

シジュウカラとエナガの共同育雛

生田 実¹

1987年3月中旬に、山口県宇部市厚南区大森の通称荒神社の北側の林の中にシジュウカラ用の巣箱をかけた。それから当分は何の変化もなかったのでそのままにしておいたが、5月5日に行ってみると、巣箱から親らしきものが飛び立つのがみえた。その日から観察をはじめ、観察を続けるうちに1つの巣箱でシジュウカラとエナガが共同でヒナに食物を与えていることがわかった。このような観察事例はこれまでないと思われるので、ここに報告する。観察の経過は次のとおりであった。

5月5日 巣箱の下に近づくとヒナの鳴き声がかすかに聞こえた。しばらくみていると、巣箱から1羽の親鳥が出てきたがシジュウカラよりひと回り小さかったので不思議に思いながら観察しはじめた（後にそれがエナガであることがわかった）。

5月7日 巣箱の中をのぞくと、まだ目の開いてないヒナが7羽入っていた。ヒナはまだほとんど丸裸で、うぶ毛が目の上と肩のあたりに少し生えているだけであった。

5月9日 シジュウカラのオス・メスと一緒に、エナガ2羽が共同でヒナに餌を与えていることに気づいた。この2羽のエナガは、特にけんかもしなかったことや、エナガは繁殖失敗後、他の巣の手伝いをするのが知られていること（中村 1976）などから、繁殖に失敗したつがいだと思われた。シジュウカラのオスは、エナガが餌を与えに来るのをきらって巣の周りで追い払おうとしていた（この行動はヒナが巣立つまで続いたが、しだいにしつこく追わなくなった）。しかしシジュウカラのメスの方はまったく気にせず、ヒナに餌を与えるためにエナガと同時に巣箱に入ることも多かった。ヒナのフンの始末はすべてシジュウカラが行っていた。

5月11日 シジュウカラとエナガでは巣箱への入り方や出方が違っていた。シジュウカラはエナガより巣の周りで長く警戒していて、入口に止まると素早く箱の中に入った。エナガは入口に止まるといったん停止して中に入った（この間3～10秒）。シジュウカラはほとんどの場合、ヒナの糞を口にくわえてまず頭だけ出して周りを見回して飛び立った（この間3～5秒）。エナガは何もくわえず素早く飛び出した。

5月13日 4羽で餌を運んでくるので、給餌間隔は大変短かった（1分に1回位）。餌を運んでくる回数とその量はシジュウカラとエナガでほとんど同じ位だったが、餌の大きさはシジュウカラの方が少し大きく感じた。

5月15日 巣箱の中を見ようとしたところ4羽の親が近くまで寄ってきて警戒して激しく鳴いた。特にシジュウカラのオスは目の前まで来て激しく鳴いた。

5月16日 前日“親”を怒らせていたのでカメラを遠くに構えていたが、大変警戒してなかなか巣へ寄って来ず、シジュウカラのオスが観察者の真上で15分位見張っていた。4羽の“親”がすべて餌を取りに行った時、巣箱の中をみると1羽のヒナが死んでいたのを取り出した。ヒナはだいぶ羽が生えそって、シジュウカラ特有の模様のはっきりわかった。

5月17日 “親”がヒナに餌を与えに来る間隔が長くなり（特にシジュウカラ）、ほぼ10分に1回位に減った。

5月19日 “親”が来ないので巣の中を調べるとすでにヒナは巣立っていた。しかしまた1羽が死

んでいた。結局ヒナ7羽のうち5羽が巣立った。孵化日が5月3～5日頃だと思われるので、巣立ちまで14日～16日かかったことになる。

5月20～21日 巣の近く10m位の所にある高い木の上でヒナがシジュウカラの親に餌をもらっていた。このとき、シジュウカラのオスは観察者の目の前まで来て警戒した。2羽のエナガも近くでたえず警戒音を出していた。

引用文献

中村登流. 1976. 鳥の社会. 思索社, 東京.

1. 〒759-02 山口県宇部市厚南区鍋倉

Long-tailed Tits *Aeqithalos caudatus* helping at the Great Tit's *Parus major* nest

Minoru Ikuta¹

I observed a pair of Long-tailed Tits assisting the nesting at a Great Tit's nest. The Long-tailed Tits fed nestlings and directed alarm calls at the observer. They did not bring out fecal sacs of nestlings. The male Great Tit often attacked the Long-tailed Tits, but no aggressive encounters were observed between the female Great Tit and the Long-tailed Tit. This is the first report on the interspecific helping behaviour of the Long-tailed Tit in Japan.

1. Nabekura, Konan, Ube, Yamaguchi 759-02, Japan.

1989年12月10日受理